

学 校 教 育 目 標

自ら学び、仲間とともに未来を拓く、たくましい那賀っ子を育む。

めざす児童像



かしこい子		
知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
活用できる確かな基礎基本を身につけた子ども	自分なりの見通しや考えを基に、考えや思いを伝え合い深める子ども	自ら学びに向かい問題解決的な学習や読書活動、家庭学習に取り組む子ども



学力向上プロジェクト重点指導事項及び具体的方策

- ・問題解決的な学習過程の質の向上を図るため、第五版や授業構想メモを積極的に活用する。
- ・児童が目的意識や問いをもって主体的に学習に取り組めるよう、学ぶ楽しさを実感できる授業づくりの充実を図る。
- ・問題解決的な学習過程の中で効果的に ICT 活用を行い、個に応じた指導を行う。
- ・家庭学習では、児童自ら学びに向かうよう、PDCA サイクルを回す学び方を指導し、学力保障を図る。

校内研究と関連させて

研究主題 仲間とともに、自らイキイキと学ぶ那賀っ子の育成
～那賀小ラーニング・パッケージの開発を通して～

授業改善による学力向上

- ① 問題解決的な学習過程（第五版）を基盤にした教材研究・研究授業
- ② 児童が目的意識や「問い」をもてるような教材開発
- ③ 個別最適な学びと協働的な学びが往還するような自由進度風学習の確立
- ④ 自分の「学び方」を見つめるための振り返りの充実

学力向上

- 各種学力調査の実施と分析
- 思考力と読解力を高めるための、ベネッセを活用した問題プリントの活用

学習環境の整備

- 家庭学習の習慣化
校内研修で部会ごとに家庭学習の質や量を見直し、児童の取り組み意欲を高める。
- 職員同士、気軽に互いの授業を見合い、語り合えるよう、校内研修の中で「普段の授業」を見合うような環境整備

教育活動全体において

基礎基本タイムの充実

- ① ミライシードの活用
- ② 読解力を高める問題
- ③ 複数での指導体制

表現する場の設定

- ①集会及び学校行事における表現力育成
- ②地域との交流を生かした表現活動の位置づけ
- ③学年を超えた活動による対人関係スキルの育成

体験的学習の充実

- ① 農業体験を主とした体験的学習の充実
- ② 各教科における学習規律指導の徹底